since 1995.12
2020年7月発行

ＳＫＹ通信　第44号

ＮＰＯ法人 たま・あさお精神保健福祉をすすめる会
〒214-0014　川崎市多摩区登戸2341-1
TEL：044-299-6526　FAX：044-922-6628　HP：http://www.sky1995.com/

「　働くこと　」

特定非営利活動法人　たま・あさお精神保健福祉をすすめる会　理事
ホームSKY　所長　　青野眞美子

何がきっかけでこの仕事をしているのかとよく聞かれますが、私には特に大きな出来事があった訳ではありません。女性がなかなか社会に出て働くことが厳しいと言われていた昭和の時代（今も厳しいことはたくさんありますね）、その社会に対する不満をいっぱい抱えながら学生になり、女性問題と福祉を熱く語る先生、気持ちを同じくする友人や現場で働く先輩たち、いろいろな出会いがあって、少しずつ勇気をもらえたと思っています。中でも、実習先で障がいのある当事者の方たちから、働くことの楽しさと厳しさとたくさんの悩みを聞かせてもらい、「自分らしく働きたい」という気持ちは皆同じだと共感し心を動かされたことを思い出します。

卒業後、私も地域に根ざさした、働く場所を作る仕事をしたいと思って、当時全国に広がっていた作業所運動に魅力を感じ、就職しました。当時は「仕事頑張ろう！」と当事者の方を引っ張って頑張り、若気の至りだった自分を思い出します。1996年「があでん・ららら」で働くこととなり、また多くの当事者の方との出会いがあって、「働きたい」「でも頑張れない」と、様々な複雑な気持ちを伺ううちに、それまでの自分ができなかった「当事者の気持ちに寄り添い働くこと」を学ばせて頂いたと思います。みんなで草をむしったり、クッキーを焼いたり、アイデアを出し合ったり・・そんな日々の中で私が多くの方に支えられて仕事を続けることができ、今もそれは変わらないことに心から感謝したいと思います。

2005年に「があでん・ららら」をはじめ地域の事業所が集まって、すすめる会はNPO法人となり、事業の数もさらに増えていきました。私も「働く」事業所から「生活する」グループホームへ異動となり、「どんな生活をしたい？」という新しいテーマに、「働くこと」が終盤に入った自分のこれからの生き方を一緒に考えてみようと思うこの頃です。

今は思わぬコロナ感染から緊急事態宣言となり、私自身もどうしたらよいか迷うことがたくさんありますが、不安な気持ちを皆で共有し知恵を出し合いながら、10 月からスタートする「社会福祉法人SKYかわさき」の新しい力に繋がることを信じて乗り越えていきたいと思います。設立から25年、皆様からのご支援に心より感謝しこれからのSKYもどうぞよろしくお願いいたします。

sozai-good.com

就労継続支援 B 型事業所 **はっぴわーく**

多摩区登戸 2959
Tel 044-299-6367

2020 年 4 月 13 日から 5 月 15 日まで、はっぴわーくでは新型コロナウィルスの感染拡大防止対策として密接・密集を避けるため、利用者の方に自宅で過ごしていただけるよう作業提供サービスを停止し、電話での健康管理と相談支援を行いました。はじめは週 2～3 回の職員からの電話を嫌がる人もいるのでは、と不安を抱きながら始めましたが、実際には普段聞けない利用者の日常を知ることができたり、口数の少ない方も電話で話を聞くと沢山話してくれたり、早くはっぴわーくに通いたいという声を聞くことができたりと普段の支援がいかに大切だったかを改めて確認することができました。

また通常通りの支援を行えるようになっても今感じていることを忘れず、皆さんが大切な場所と思っていただけるような支援をしていきたいです。

地域美化活動を行いました！！

草刈り

はっぴわーくの周りをメンバー3 人と行いました。まず馴染みのない草刈り用の鎌の使い方を覚えることから始まり、草がたくさん生えていたためはっぴわーくの周りだけであっという間に 1 時間が過ぎてしまいました。

【メンバーの感想】
・話しながらできて楽しめた
・思っていたより雑草がおおくて進まなかった

新型コロナウィルスの影響で軽作業の受取量が減っていたこともあり、日々活動している地域に何か貢献できることはないかと考え、近隣のゴミ拾いと草刈りを行うことにしました。

当日は天候もよく気持ちのいい気温で、雑談しながらも手を動かし、所内作業とは違い外の空気を吸いながら作業ができたのでメンバーも気分転換になった様子でした。これからも地域の美化活動を継続していきたいと思います。

ゴミ拾い

ゴミ拾いはメンバー3 人で一人一枚ゴミ袋を持ち軍手をし、ぱどを配布しているエリアを 1 時間かけて行いました。ごみは30ℓの袋がいっぱいになり、その中でもたばこの吸い殻が多くありました。

【メンバーの感想】
・時々地域のゴミ拾いをするのも楽しい
・たばこのポイ捨てが結構あると気づいた
・たまにはいい。昔住んでいた場所なので街並みが変わっているところもあり懐かしく感じた
・楽しかった

シシリアンルージュのトマトソースが完成！

2019 年秋から新商品開発チームを立ち上げ、試作を繰り返していたトマトソースが遂に完成しました。
リリースパーティは新型コロナの影響で延期になりましたが、今後時機をみて開催する予定です！！

就労継続支援B型
があでん・ららら

があでん・ららの縁の下の力持ち！園芸班♪
クッキーやハーブティーに使用しているハーブをはじめ
数多くのハーブを日々大切に育ててくれています。
今回はその様子を四季ごとにご紹介します

6月頃のガーデンの様子

冬の作業の様子

春 ～Spring～

春はカモミールなど冬の寒さを乗り越えたハーブたちが目を覚ます。ガーデンの草取りなどみんなで頑張っています。

夏 ～Summer～

夏はレモングラスの最盛期。刈り取りや夏の強い日差しに負けないようにお水やりも入念に。

近隣の郵便局やクリニック、グループホームに毎月レンタルプランターを配達しています

秋 ～Autumn～

秋は畑で育てているローゼルの収穫時期です。ハーブティーやカフェのデザートなどに使うジャムに変身します。

冬 ～winter～

冬は厳しい寒さからハーブたちを守るため不織布を掛けたり温室に移動させるなど冬越し対策をします。

地域活動支援センター きたのば

-kita nova- 近況報告

きたのばでは、3月に送別会がありました。一緒に布で旗を作って壁に飾ったり、贈り物には布製品やアニマルポップを選んでラッピングしたり、色紙には文字と絵を入れたり…日常的に布製品や刺繍、ビーズ製品やポップなどを作っている感性が、あちこちで発揮されていました。

4月、緊急事態宣言が出され、きたのばも電話相談に切り替えるなど、対応してきました。5月になり、感染防止策を徹底しながら、短時間での作業を行っています。再開後は、「ずっと家にいるとうつになるので再開してよかった」「自粛生活は辛かった」「家にいたくなかった」「作業だけじゃなくウォーキングもあってよかった」「もっと時間が長い方がいい」などなど話をうかがっています。今後も安全で笑顔のある時間を一緒に作っていきたいです。

新作のアニマルポップも制作中。エプロンやポーチ、みのむし君やエコたわし、ビーズアクセサリーなどを作って販売しています。お問い合わせはきたのばまで。

川崎市多摩区登戸 2341-1
Tel：044-922-6628

紙ひこうき

令和2年 6月号

NPO法人 たま・あさお精神保健福祉をすすめる会
地域活動支援センター 紙ひこうき
〒214-0014 多摩区登戸2341-1
TEL/FAX 044-922-3686

紙ひこうきとは…
精神に障がいのある方の地域生活を支援する、地域活動支援センターです。自分のペースで来られる憩いの場、自分たちで創り上げる自分らしさの場として活動しています。

日頃より紙ひこうきの活動にご協力頂きまして誠にありがとうございます。今号がNPO法人としての通信発行が最後になります。そこで紙ひこうきと私たちにとっての15年間のあゆみという「これまで」のことを振り返り、夢や希望を語り「これから」につなげてみようと思います。涙あり笑いあり色々あった15年間を経て、今はそれぞれ町で暮らしながら、様々な不安や苦しいことがありつつも未来へ向かってそれぞれの一歩を歩んでいるんだなと、編集しながら改めて感じています。皆様にもぜひ伝わって欲しいなと思います。これからも紙ひこうきのことをどうぞよろしくお願いいたします。

紙ひこうきのあゆみ

いろんなことをやってきたなぁ

平成17年10月にスタート！
今はコンクリートの駐車場もはじめは砂利道でした

H26.10月
初の一泊旅行！いざ箱根！

H29.9月 第1回紙ひこうきまつりを開催。
みんなでお店をだして売り子さんもしました！

H29.10 紙ひこうき10周年イベントを開催
色々な人を呼んで盛り上がりました！
複雑な気持ちになったり
楽しいこともありました！

これからやりたいこと。夢や希望

転職を目指して作業所に通っています。
夢はエリートサラリーマン（みかん）

幸せで愛情を感じて安心して暮らしたい（かよりん）

日本脱出（海外旅行）（匿名希望）

写真をとってみたいです。
人生を写真でとってみたいです（匿名希望）

これからは週4回の仕事を週5回に増やしたい。
就労継続A型に移りたい。（悠）

良き友人やメンタル的に分かり合える恋人との出会いがあるといいなあと思っています（chibi）

たこやき作ったり、バス外出して
いろいろと登戸と遊園特集みんなで出版してみたい。（チビっ子はっちゃん）

・紙ひこうき20周年記念式典をやりたい。
・紙ひこうきをタワマンにしたい！！（増築）
（ムネキックス）

升形山でお花見をする（毛虫山みの介）

病気をなおして車をかいたい（匿名希望）

近頃、また良い欲が出てきて今からどれくらい先になるか分からないけど週5日で9時～17時までのお仕事を実現したいと思ってます☆彡そんな自分でいられます様に☆彡（太田智子）

私達の15年のあゆみ

仕事を一昨年の11月から始めた。
はじめは週3回だったのが週4まで増えた（悠）

辛い時、来所したりしました。入院中は「妄想」で
苦しんで、辛い思いを、しました。
退院やっとできたことが、信じられないけど、うれしかった。
（こじまの、おっちゃん）

~~美人スタッフと大勢出会えた~~
区画整理で登戸周辺が大きく変わった（匿名希望）

入院を経て紙ひこうきに入り10年会の司会や色々な実行
委員など経験しました。
紙ひこうきがなければできなかったことです（みかん）

たのしいこともあればつらいこともあった。
みんなとバーベキューをやったこと。人が亡くなったこと（匿名希望）

15年は病気とのたたかいでした。
少しずつよくなっていると思います(匿名希望)

良かったこと→困ってるとき助けてくれる友人が出来た。
辛かったこと→私のことが理解できないのにとやかく言われること
こんなことをしてみた→薬の減薬で良い方に行けてる途中（かよりん）

紙ひこうきに辿り着くまでに5年半もかかってしまった代わりに
登録から2年5ヵ月で再びお仕事に付けた事が自分史上最大のはなまるです☆彡
当時から応援してくれてる皆さんに今でも感謝です☆彡（太田智子）

様々な職員の方にお世話になったり、ひそかに恋心をいだいたり、
でも異動や退職などによって多くの別れがありました（chibi）

10年以上毎週1回固定した曜日に通わせて頂いて週2日のパートの仕事を始めて間もない時期には息抜きに美術館帰りに
ここへ来るのが大きな気分転換の時間になったことや、共通の話題の友達が出来て、その談義のために本屋で前もって
話す情報を仕入れてここへ来た日々も思い出すと懐かしいです。
今は女性陣が多いのでそれに話題を合わせて話をするのも楽しいです。また、コロナウイルスを克服した時節を迎えたら
レクリエーションも再開され、機会が合えば楽しみにしていますので今後とも宜しくお願い致します。（トンさん）

30歳頃に抑うつと診断され35歳でそうも出て来てその後は双極障害となり一般の仕事が困難になっていた事もあり
障害者手帳と障害年金の申請をして障害者雇用で働いて来た。
しかしそれも就いては辞めるを繰り返しであったので、今後は長く就められる様にしたい（まーしー）

絵：猫のしっぽ

百合丘地域生活支援センターゆりあす

麺の！ゆりあすマガジン

今回は、新しくなったと噂の月曜日プログラムをご紹介！ゆりあす月間スケジュールを見て、麺’s day って何だろう？ゆりあす防災プログラム（仮）って何をやるの？と気になっている方も多いのではないでしょうか。この記事を読めば、そのギモンも解決！？みなさんのご参加をお待ちしております！

WRAP（元気回復行動プラン）

昨年度実施の「WRAP 自主勉強会」に引き続き、元気を回復したり、元気を保つための“道具箱”づくりを、みんなでわいわいとやっていきましょう！奇数月の第３月曜日、奮ってご参加ください☆

麺’s day

偶数月の第４月曜日は、メンズデー（麺’s デー）と称して、麺好きな人達で、大好きな麺類を作って試食する会を行ないます。何を作るかはみんなで考えたいと思います。麺好きな人はもちろん、麺類が食べられる人はどなたでもどうぞ。麺を作って食べながらいろいろな麺の話で盛り上がりましょう！

ゆりあす防災プログラム（仮）

昨年度の防災講座がシリーズ化しました！！防災講座で学んだ基礎知識を活かして今年度は実践編です。ゆりあすから百合丘駅までの安全な帰宅経路を実際に歩いてみたり、非常持ち出し袋の中身をみんなで厳選したり、毎月第２月曜日に「いつ・どこで起こるか分からない災害」に備え話し合いましょう。

当事者研究

当事者研究は、「自分の生きづらさ（苦労）」に対する「自分の助け方（自助）」に焦点を当てて、よりよい自助ができるよう考え実践していきます。今年度は、当事者研究の理念なども紹介しながら、本来の自分らしい生き方や苦労との付き合い方を考えていけたらと思っています。偶数月第 3 月曜日、みんなも是非参加して、自分の苦労に対する助け方を研究してみませんか？

お菓子作り

2019 年度３回開催しました。記念すべき初回はクレープ。第２回はパフェ。第３回はクリスマスデザート。毎回「何作りたい？何食べたい？」と、みんなでメニューや材料を相談しながら決めています。奇数月第４月曜日は、料理が好きな人も、お菓子を作った事のない人も、楽しく美味しく Making　Sweets！

リレートーク vol.12 藤井恵美子

2017 年から久しぶりの復活です。リレートーク！
SKY に入職し、早いもので 10 年経ちました。驚くべき時の速さ…。10 年で街や社会は色々と変化していますが、自分自身は変わっていないような…？最近の変化といえば、猫好きになったこと。昨年から妹宅で子猫を飼いはじめました。実家での歴代ペットは亀、金魚、カエル。毛のある動物を飼ったことがなく、世間の猫ブームにも反して全く興味がなかったのですが、すっかりメロメロ♡妹から送られてくる可愛い＆変顔＆おもしろ写真・動画に癒されています。マンチカンという足が短い猫で、時々会いに行くと、毎回私の手や足を噛みまくるのですが、痛いけどそれもまた可愛い！コロナが収束したらすぐ会いに行けるよう、元気でいなくちゃ！

地域活動支援センター
さくらスタジオ

さくらスタジオでは、
季節を感じられる楽しいイベントを
いくつか開催しました。
企画に合わせたアートに取り組んだり、
美味しい食事やデザート作りもしました♪

3月　お花見
タイミングぴったりの満開！！
自粛要請もあったので、少人数の
お散歩に切り替えて満喫しました。

2月　節分パーティー
豆まきをして、福は内！
もう一回、福は～内～！！
豪華な恵方巻を手作りして
恵方を向いて食べました。

七夕の笹を
マスキングテープで
壁に作ったり、
クリスマスツリーを
パステルアートで
描いたりもしました。

10月　ハロウィンパーティー
思い思いに仮装をし、
手作りのスイートポテトを食べました。

地域相談支援センターひまわり

～誰もが住み慣れた地域、希望する住まいで生活するために～

ひまわりでは、H28 年より川崎市地域自立支援協議会の精神障害者地域移行・地域定着支援部会に参加し医療機関や地域関係機関、ゆりあすなどのピアサポーターと共同で、1 人でも多くの地域生活を希望する方が退院できるような活動を続けています。部会では、昨年度から「連携」「人材育成」「社会資源」に加えて「居住支援」のワーキングを立ち上げ、長期目標として掲げている「支援のすそ野を拡げ、顔の見える関係づくり」についての課題達成に向けた取り組みを行っています。

H30 年度に医療機関に行った調査では、支援の受け皿が整えば退院可能な方が、市内病院には 65 名いらっしゃることがわかっていますが、そのような退院可能な方々を、地域にお迎えし共に生活していくためには、その方に寄り添う支援者と、医療機関、地域関係機関の連携・協力が何より重要です。ひまわりとしても、引き続きこの部会への参加を通し、活動推進の一助になれるよう取り組んでいきたいと考えています。

ホーム SKY

年明けからのコロナ禍。一刻も早い終息を祈るばかりです。集団感染を防ぐにはどうしたら、自粛期間がいつまで続くのかなど、暗い気持ちのなか、励まされる姿がありました。

目の前の日課を、いつも通り淡々とこなすメンバーの姿も発見。頼もしい…！

気晴らしの一つになればと共有室の特大ホワイトボードでダジャレを募集したところ、持ち前の才能が活性?!すぐに書ききれなくなりました。

会食提供が縮小されたため、自炊の回数が増えたメンバーもいたようです。写真の手作り料理、お見事ですよね！「もっと手の込んだ料理にも挑戦したい」との言葉も。素敵です！

手をアライグマ♪

健康チェック表を毎日つけることに。「日記のようで楽しい」「自分の体調を客観的にふりかえることができる」との声が。

「今日の会食、自分の分、ありますか？」と、交流には消極的にみえていたメンバーからの相談が！嬉しびっくりな出来事でした。

みんなで無事に乗り越えましょう。

■委員会報告

防災委員会より

平成 29 年度より取り組んできた法人内防災マニュアルは、平成 30 年度に防災委員会となり引き続き、法人内防災マニュアル作成について検討をしました。作成にあたっては、職員参集基準、参集場所、伝言ダイヤルのマニュアル化、事業体系による初動対応、事業継続計画（BCP）の作成などをふまえ検討を重ね、平成 30 年度中に防災マニュアルが完成いたしました。令和元年度は、防災マニュアルをもとに法人内合同で防災訓練を行い参加された入居者から「他事業所の職員と顔合わせができてよかった。安心した。」、「地震より台風のほうが怖い。洪水、台風時のことが心配」など声があがりました。今年度については、引き続き法人内合同で防災訓練、各事業所の防災訓練と法人の防災訓練のすり合わせを行い、その他の災害についても防災委員会で検討できるよう取り組んでいきたいです。

＜防災訓練タイムスケジュール＞

16:30 ～ 備品確認
17:00 ～ 防災マニュアル読み合せ
17:20 ～ 質疑、情報交換
17:30 ～ 入居者との顔合わせ
18:00 終了

↑グループホーム防災訓練にて寝袋体験しました。

研修委員会より

2019 年度 職員研修報告

My行動指針をつくろう～みんなをつなぐ土台づくり～

2020年、NPO 法人から社会福祉法人になるにあたり法人の理念や今後の方向性について職員同士で共通認識を持つための研修を、2日間に渡り開催しました。個人・企業のキャリアデザインやチームビルディングを得意として活動している株式会社ミラクカンパニー代表取締役の鵜川洋明氏を講師にお招きし、職員一人一人が SKY の理念と結びつけて自分の行動指針を作り発表しあうというミッションです。研修の目的として委員が大切にしたことは、職員同士互いに認め合い、一緒に働く大切な仲間として支え合えるチームを作りたいという思いでした。まず1日目は自己理解と相互理解を深めるため自分が SKY で働いている理由＝原体験を話し、互いに知り、これまでの仕事で感じた嬉しかったこと、悲しかったことを分かち合うことから始まりました。2日目には「自分が SKY で働く上で大切にしたい3つのこと」をもとに、創り出したいビジョン（未来）には何が必要で、どんな価値があるかを考えながら、実現するための行動を導き出すというワークを行いました。職員からは「鵜川さんがとても良いファシリテーターだった、自分と他の職員の思いや考えを共有できるよい機会だった、法人全体の雰囲気の良さを実感できた、場の一体感が感じられ前向きになれる研修だった」など多くの感想が上がりました。

・・・・・みんなの広場・・・・・・・

～　SKYメンバーの投稿コーナー　～

SKYメンバーの日常を切り取ったホットな投稿をお送りする「みんなの広場」。
今号も素敵な作品がたくさん集まりました！存分にお楽しみください★

「ベルばら」
紙ひこうき　猫のしっぽ

「ラストフライト？
　サヨナラファントム」
紙ひこうき　ふぁんとむ無頼

「さようなら虹　ありがとう光」
きたのば　川上智子

虹を追いかけてた　虹を頼りに
そこに行けば　救われる気がして

心に描くと　幸せだった
守られている　そう思えた

だけど虹は消えた　僕を残して
僕の灯火も　ふっと消えかけた

でもね　振り返ると　本当の光が
降り注いで　僕を幸せにした

僕は　救われた　希望の光に
それは消えることなく　輝いている

ありがとう　本当の　希望の光
ありがとう　平和と　愛の光

「100年前の
　リバティ生地のドレス」
紙ひこうき　かよりん
リバティ生地大好きで本場イギリスのリバティ百貨店に飾られてたものです。

「太陽」
グループホーム
TAIYOU

・・・・・・み・ん・な・の・広・場・・・・・・・

「コロブ」　夢常甚足

眼の前の人がコロンだ。
私は、すぐに走って行って、
手をさしのべて、だいじょうぶですか。
いって起こしてあげた、コロンだ人は。
ありがとうと、いった。ちょっと、
はずかしそうに、はにかんでいた。
アイスバーンだったので、
高いハイヒールを、はいていたので。
コロンだのだ、肌寒い朝の路だった。
少し血が出ていた。病院へ行きますか。
と、私は言ったら、だいじょうぶ。
スグ止まりますから、だいじょうぶ。
そう言ってゆっくり一人で、
歩いて行った。私は安心して、
会社へ向かった。私はひとごとでは、
ないと思った。私はナガクツを、
はいていたので、よかったと思った。

「アオサギ」
さくらスタジオ　K
気品のある姿が撮れました。

「いつか夢の中で」
PePe

「KO　OOMORI」
があでん・ららら　大森　康

「私の趣味」
紙ひこうき　ペケペケ
昔のいやし。

SKYtter ～SKY 職員のつぶやき～ vol.14

昔から、ふらりと旅に出ることが好きです。先日もせっかくの平日休み、何もしないのももったいないなぁ！えいっとぼっち日帰りを決行。行先は夕方までに戻れる甲府へ。かの昔、家族と一緒に出来て数年の山梨県立美術館に行ったものですが、懐かしの当地へ。しーんとした空間で観るミレーの絵画に富士山の景色、ほっこりしました。それに入館料が安い！！東京って何でも高いんだなとトホホ。心の栄養補給の後はやっぱりご当地グルメ。ほうとうじゃつまらない!!駅ビルに意外なものがあるはずとセンサーを光らせているとあるではないですか！「麺'ズ富士山」の富士山うどん。ヘルシーなラーメン系うどんでした！締めくくりは塩山駅の旧高野家住宅甘草(かんぞう)茶屋のお雛様。天井の梁の高さに目を見張りました。建物の一棟は地域の子供のための図書室になっていて係りのおばさんと思われた？という珍場面も。あっという間の一日でした！

FROM: ホーム SKY 阿部さん

■新職員紹介と異動報告

- **きたのば　長尾綾乃さん**
  今年からきたのば勤務になった長尾綾乃です。前に退職したのですが、再び働くことができて嬉しく思います。
- **さくらスタジオ　菅麻彩美さん**
  4 月よりさくらスタジオで勤務させて頂いている菅です。楽しみながら頑張ります。よろしくお願いいたします。
- **ひまわり･ゆりあす　小野寺香織さん**
  4 月 1 日より入職しました。長年いた職場からの転職で不安もありますが、新しい出会いに喜びも感じております。おしゃべりが好きなので、皆様と日々楽しく過ごしていければと思っています。これからどうぞよろしくお願い致します。
- **ホーム SKY　今井歩美さん**　1月1日から**「はっぴわーく」**へ異動しました。

■編集後記

今号が NPO 法人として発行する SKY 通信が最後になり、その編集に携われて感慨深い気持ちです。現在(4 月)ステイホーム期間でバックナンバーを見ているのですが、通信の内容を見てみるとどんどん充実した内容になってきているのだなぁと感じました。新型コロナウィルス感染症で世の中がいままでと違った生活になり、当たり前にできてきたことへのありがたみを日々感じています。みなさまもぜひこの機会にバックナンバーを見てみてください。また、次号は社会福祉法人になり初めての通信になります！みなさまおたのしみに！！

SKYホームページにSKY通信のバックナンバーが掲載されています。そのほか、法人内での各事業所のイベント情報や活動について「新着お知らせ」にアップしています。

ぜひSKYホームページ http://www.sky1995.com/ に遊びに来てください！㋝